

緑のカーテン取り組み情報



| | | | |
|----------|--------------------------------------|--------|-----|
| お名前 | 特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 様（甲府市） | | |
| 育てた植物の種類 | ゴーヤ、朝顔 | | |
| 設置場所 | 山梨県ボランティア・NPOセンター1階正面玄関、2・3階ベランダ 5箇所 | | |
| カーテンの大きさ | 高さ：約 2 m, 幅：約 3 m | 取り組み年数 | 5年目 |

緑のカーテンの効果

緑のカーテンが、部屋に差し込む直射日光を遮ることで、室温の上昇が抑えられて、冷房の利用を抑制することができます。緑のカーテンのすき間からは、適度な明かりが差し込むので、普通のカーテンなどで遮光する場合に比べて照明を点灯する必要がなく節電になるほか、鮮やかな緑色が明るい雰囲気づくりにつながっています。

育てる際の工夫・苦労

栽培する場所や植物も試行を重ねて、取り組み5年目となる今年は建物の南側を中心にゴーヤと朝顔（1階に朝顔、2・3階にゴーヤ）の2種類を育てています。ゴーヤは水やりの頻度が多いので、緑のカーテンを栽培している階の水道のある場所にホースリールを設置して、水やりの省力化が図れるように工夫しています。

感想・楽しみ方など

水やりは職員以外に、ボランティアの方にも協力をしていただき、日々、緑のカーテンの成長を楽しみながら取り組んでいます。

緑のカーテンの実際の取り組み事例として、センター来館者に効果を体験してもらうなど、緑のカーテンの普及啓発につながっていると思います。